

よく見かける問題のある画像の投稿

インターネットには、画像を手軽に投稿できるサービスがたくさんあります。みなさんの中にも、スマートフォンで撮影したものをSNSなどに投稿したことがある人がいるのではないのでしょうか。しかし、中には問題のある画像を投稿してしまう人もいます。

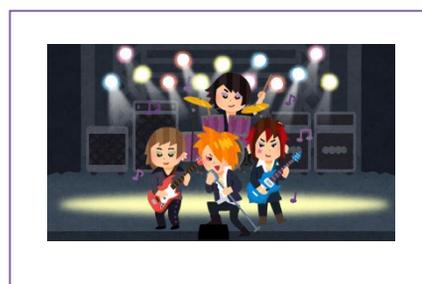
撮影禁止場所で撮影した画像

問題となるものの一つに、**撮影禁止場所で撮影した画像の投稿**があります。例えば、**上映中の映画館のスクリーン**や、**撮影禁止となっているコンサートのステージ**を撮影し、SNSなどに投稿している人がいます。

こうした画像を投稿すると、犯罪行為にあたります。

イベントに参加する際や、施設に入るときは、事前にそのイベント・施設が撮影禁止になっているかどうか確認するようにしましょう。

(イベントなどによっては、撮影は認めていても、その画像をインターネットに投稿することは禁止している場合もあるので、注意が必要です。)



他者が写り込んだ画像

インターネットには、**他者が写り込んだ画像**が投稿されることがあります。外や店の中などで友達と一緒に撮影した画像の背景に、**顔がはっきりとわかる状態**で他者が写り込んでいることがあるのです。

周囲に人がいる場所で撮影する際は、他者が写り込まないように気をつける必要があります。もし、画像に他者が写り込んでしまった場合は、**ぼかしやモザイク、スタンプなどで画像を加工し、個人が判別できないようにしてからインターネットに投稿**するようにしましょう。

個人が判別でき、万が一対象の人物がその投稿を目にした場合、トラブル等になってしまう可能性もあります。



スタンプを使って、画像に写り込んだ他者の個人が判別できないように加工



インターネットに画像を投稿する際は、その画像が問題ないか、必ず確認してから投稿するようにしましょう。